

新型コロナワクチン接種に関する情報 抜粋（厚労省 Q&A）

*コロナワクチンナビより <https://v-sys.mhlw.go.jp/>

Q. 日本で接種が進められている新型コロナワクチンにはどのような効果（発症予防、持続期間）がありますか。

A. 日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、いずれも、新型コロナウイルス感染症の**発症を予防する高い効果**があり、また、**重症化を予防する効果**が期待されています。効果の持続期間や、感染を予防する効果についても、時間の経過や接種者数の増加に伴い、研究が進んでいます。

Q. これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

A. 注射した部分の**痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み等**がみられることがあります。まれな頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生します。

発現割合	症状	
	コモナティ(ファイザー社)	モデルナ(武田薬品)
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の接種部位の痛みなど(※)

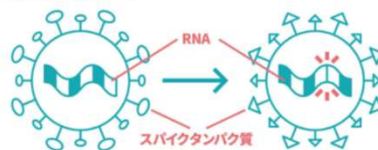
コモナティ添付文書、COVID-19 ワクチンモデルナ添付文書より

(※) 接種部位の痛みや腫れ、紅斑

Q. 変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか。

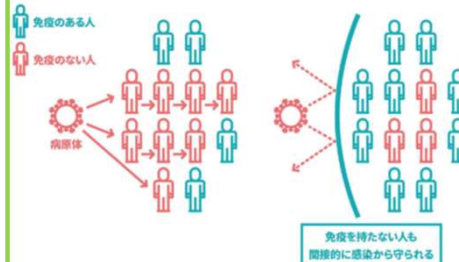
A. 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、**小さな変異でワクチンの効果がなくなるとはわけではありません**。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性がどのくらいあるのかについても、確認が進められています。現在、世界中で懸念されている変異株とは、新型コロナウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要となる**スパイクタンパク質**の一部が変化することで、ウイルスの感染性や病原性、ワクチンの有効性等に影響を与えることが懸念されるものを指しています。

ウイルスの変異（イメージ）



Q. 集団免疫とは何ですか。

A. 人口の一定割合以上の人が免疫を持つと、感染者が出ても、他の人に感染しにくくなることで、感染症が流行しなくなる状態のことです。**人口の一定割合以上の人が免疫を持つと、感染者が出ても、他の人に感染しにくくなることで、感染症が流行しなくなり、間接的に免疫を持たない人も感染から守られます**。この状態を集団免疫と言い、社会全体が感染症から守られることになります。



泉区 市議会通信 VOL. 24

S A T O Y U K I O
佐藤 ゆきお

2021年7月発行

発行元／仙台市議会公明党市議団

仙台市泉区南光台1-56-15-1

仙台市議会議員 佐藤 幸雄

TEL 022-272-4863

E-mail yukio@sendai-komei.jp

令和3年度

市長へ会派第10次緊急要望

【5月12日】

【緊急要望内容】

- ◇まん延防止等重点措置解除後の予防ワクチン接種の体制整備
- ◇明確な接種計画、全市民への丁寧な周知
- ◇休日等の集団接種会場の拡充
- ◇ワクチンの安全性や副反応等への留意点の明快な情報発信
- ◇予診票の事前送付と接種会場の予診票記載の用意、アドバイザー職員の配備センターの開設 など



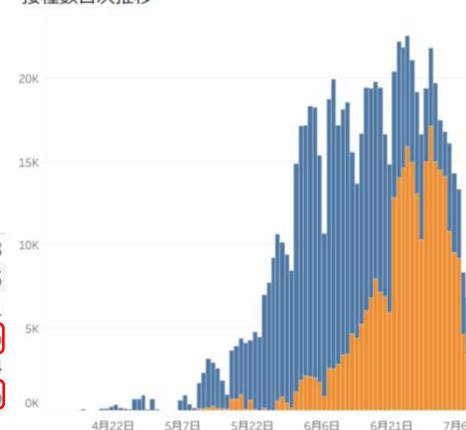
<宮城県>

新型コロナワクチン接種推移 65歳以上データ(7月9日現在)

* 内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室
作成 政府CIOポータルより
https://cio.go.jp/c19vaccine_dashboard

人口	635,388
接種数	783,945
1回目接種数	482,401
1回目接種率	75.92%
2回目接種数	301,544
2回目接種率	47.46%

接種数日次推移



■ 1回目 ■ 2回目

第2回定例会 一般質問（抜粋）

令和3年6月

1. 「泉キャンパス移転」に伴う 関係者からの不安の解消策！

【佐藤幸雄議員】東北学院大学 泉キャンパスから五橋キャンパスへ移転が完了した場合、泉キャンパス経由の公共交通いわゆる**バス路線の減便や路線廃止について不安の「声」**を伺っている。当局ではこの路線を運行する宮城交通バスとの協議を行った、と伺ったが、その内容を伺う。また、泉キャンパスに通う学生の乗車人数等のデータを活用した調査も必要と私は考えるが当局ではデータを入手したのか。併せて伺う。

【都市整備局長】路線バス減便に関する不安の声が出たことを受け、先月、宮城交通・大学・本市の3者による協議を行い、地域の声を伝えるとともに、バス路線への影響を確認した。

大学からは、移転後もキャンパスの一部は継続すること、また、宮城交通からは、大学のカリキュラムが決まった段階で運行計画を検討する旨の考えが示された。

なお、**泉キャンパスと泉中央駅との直行路線については減便がありうるが、周辺団地を経由する生活路線は、日中も一定の利用があることから、影響は少ないのではないかと**の見解が示された。今後、利用状況の見込みについて情報共有を図りながら、地域の皆様にとっての利便性を確保していけるよう宮城交通と引き続き協議を行っていく。



【佐藤幸雄議員】私が宮城交通へ伺った際に、乗車データを持っている事を確認している。最悪の状況を考えて、**例えば地域公共交通を運行するには約2年の時間が必要**である。問題が発生する前に同時並行で市民の足の確保策を検討して不安の解消をする責任が、**移転先の土地を売却する決断をした市長にある**と私は考える。もっと市民の皆様へ寄り添った対応を求める。市長に所見を伺う。

【市長】宮城交通の乗車シミュレーションをお持ちであるということまでの詳細は承知していない。

もし、**詳細を持っているならばそれを見たらうで検討していく。乗車人員がどのように変化していくのか、これはこれからに向けてとても重要だ**と思うので、是非、関係部局連携して研究をさせて頂く。



2. 民間活力を生かした地域 活性化策で財政基盤構築を！

【佐藤幸雄議員】不動産等の流通は最終的には本市の固定資産税に資する取り組みである。民間の活力を生かした税収確保はコロナ禍が終息した際に、本市にとっても最重要課題であると考え。そこで伺うが、本市の直近3年間の固定資産税の推移と評価、今後の見通しは如何か。

【財政局長】直近3年間の固定資産税の収入の推移は、平成30年度が約722億円、令和元年度が約748億円であり、令和2年度は約753億円と見込んでいる。令和3年度においては、感染症の影響により軽減措置が講じられたこと等から、45億円ほどの減収を見込んでいる。**厳しさを増す財政状況の中**にあっても、多様化する行政ニーズに的確に対応していくためには、安定的な自主財源の確保が重要である。今後とも、地域経済の後押しや、まちの活力創出といった税源涵養につながる施策に向けた取組を各局区等に対して働きかけながら、**持続的な財源の確保**を図ってまいります。

3. 空き家対策等を国のガイドラインを基に行い地域活性化を

【佐藤幸雄議員】国土交通省の考え方を活用した「つるおかランド・バンク」のように「小規模連鎖型区画再編事業」に取り組み、狭小地で単独利用が困難な場合に、隣接地を含めた小規模な土地の再編を行うことで、コミュニティの活性化や不動産の流通に繋げる

取り組みも必要と考える。

更に、このような道路や側溝のインフラ整備を行うことは、**持続可能で経済活性化に資する「本市経営プラン」**の取り組みでもあると考えるが併せて所見を伺う。

【市長】鶴岡市での取り組みは、不動産として流通させるには困難な課題を有するエリアについて、周辺の空き家、空き地、道路を一体的に再編し、土地の流通を図っていく取り組みであり、**税収増や経済活性化にも資するまちづくりの取り組みである**。

本市においても、今後、空き家や空き地に係る問題が大きくなっていくことも懸念されることから、このような取り組みについて他都市の事例も研究しながら、個々の地域課題に対し丁寧に対応することで、**不動産の流通促進や空き家の未然防止を図り、持続可能なまちづくりにつなげてまいりたい**。



HP QRコード



一人の声を市政に つなぎます

仙台市立国見小学校卒業
仙台市立仙台東第一中学校卒業
仙台商業高等学校卒業：同窓会参与 硬式野球部OB
創価大学 経済学部 経済学科（通信教育部）卒業